

2014年2月24日

報道関係各位

アストラゼネカ株式会社  
大阪市北区大淀中 1-1-88  
梅田スカイビルタワーイースト

## アストラゼネカ、医療関係者向けウェブサイト进行全面リニューアル マルチチャネル戦略に沿った究極のパーソナライゼーションにより 顧客に本当に役立つサイトに

アストラゼネカ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：ガブリエル・ベルチ）は、2006年2月に開設した医療関係者を対象とした会員制ウェブサイト（名称：MediChannel URL: <http://med.astrazeneca.co.jp>）を全面的に刷新しましたのでお知らせします。

アストラゼネカは、更なる質の向上を目指し、全世界の医療従事者向けウェブサイトを通じたデジタルプラットフォーム上で展開するプロジェクトを推進しています。最適なフォーマットを構築するため、「ユーザー・センタード・デザイン」という開発手法を採用し、日本を含む主要国において医師への調査、インタビューを実施しました。そして、コンテンツ、構成、デザインに関する医師からのフィードバックを踏まえて、MediChannel のリニューアルを実施しました。

最大の特徴は、コンテンツに関するパーソナライゼーション機能の導入です。医師個人の会員登録データや MediChannel 内のコンテンツ利用状況及びアストラゼネカが保有する様々なデータに基いて、医師にとって役立つ最適なコンテンツや情報を提供することが可能になりました。このようなオンライン上およびリアルなデータとも連動したマルチチャネルパーソナライゼーションは医療業界においては例がありませんでした。

当社は、MR を中心とする複数のチャネルによる活動やサービス全体の価値を個々の顧客に対して最適かつ最大なものとするマルチチャネル戦略を数年前から推進してきました。今回すべてのチャネルにおける活動やデータを総合的に分析し、その結果をデジタルチャネルである MediChannel で反映させることが可能になりました。当社は、チャネルごとにそれぞれが独立して一方的に情報を提供するのではなく、その医師にとって最適なコミュニケーションを最適なタイミングで行い、真に役立つサービスを提供していくことで、最終的な目的である患者さんへのさらなる貢献を目指します。

以上

### メディチャネルについて

現在会員数は 10 万人を超え、日本の製薬企業が運営する医療従事者向けウェブサイトの中ではオウニングメディア（自社ウェブサイト）から定期的に情報取得している製薬企業で Best 3\* に入る。（\*株式会社 MCI 発行の医師版マルチメディア白書 2013 年冬号）

## アストラゼネカ株式会社について

アストラゼネカは、イノベーション志向のグローバルなバイオ・医薬品企業であり、医療用医薬品の創薬、開発、製造およびマーケティング・営業活動に従事しています。100カ国以上で事業を展開しており、その革新的な医薬品は世界中で多くの患者さんに使用されています。詳細はこちらをご覧ください。<http://www.astrazeneca.com>

日本においては、主にがん、循環器、消化器、呼吸器、糖尿病、ニューロサイエンスを重点領域として患者さんの健康と医療の発展への更なる貢献を果たすべく活動しています。当社についてはこちらをご覧ください。<http://www.astrazeneca.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先  
アストラゼネカ株式会社  
コーポレートアフェアーズ本部 広報部  
村本 [Fumiko.Muramoto@astrazeneca.com](mailto:Fumiko.Muramoto@astrazeneca.com)  
Tel: 090-5015-3616 / 06-6453-8011

